設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（第一面）

※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |
| --- | --- |
| 評価対象建築物の名称 |  |
| 評価対象建築物の所在地 |  |
| 設計者等の氏名 |  |
| 評価者氏名 |  |

－必須項目－

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容  確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 構造の安定に関すること | 耐震等級  その他  耐風等級  耐積雪等級 | 検証方法 | 地震力及び  風圧力に関  する検証 | □壁量計算（仕様規定）  □許容応力度等計算  □限界耐力計算  □その他（　　　　　　　　　） | □構造計算書  □ |  |
| 耐力壁 | 筋かい耐力壁 | ・種類（　　　　　）　寸法（　　　　　）  ・種類（　　　　　）　寸法（　　　　　） | □構造伏図  □矩計図  □仕上表  □ |  |
| 木摺耐力壁 | ・種類（　　　　　）　寸法（　　　　　）  ・間隔（　　　　　） |
| 面材耐力壁 | ・種類（　　　　　　　　　　　　　　　）  ・面材厚さ（　　　　　ｍｍ）　倍率（　　　　　）  ・釘種類（　　　　　）　釘間隔（　　　　　） |
| 準耐力壁等 | 木摺準耐力壁 | ・種類（　　　　　）　寸法（　　　　　）  ・間隔（　　　　　） | □構造伏図  □矩計図  □仕上表  □ |  |
| 面材準耐力壁 | ・種類（　　　　　）  ・材厚さ（　　　　　ｍｍ）  ・釘種類（　　　　　）　釘間隔（　　　　　） |
| 床組等 | 火打ち構面 | ・種類（　　　　　）  ・隅長（　　　　　）　取合梁せい（　　　　　）  ・火打ち構面の位置 | □構造伏図  □矩計図  □仕上表  □ |  |
| ２階床面 | ・面材の種類（　　　　　　　　　　）  ・根太間隔（　　　　　ｍｍ）　工法（　　　　　）  ・釘種類（　　　　　）　釘間隔（　　　　　ｍｍ） |
| ３階床面 | ・面材の種類（　　　　　　　　　　）  ・根太間隔（　　　　　ｍｍ）　工法（　　　　　）  ・釘種類（　　　　　）　釘間隔（　　　　　ｍｍ） |
| 小屋床面 | ・面材の種類（　　　　　　　　　　）  ・根太間隔（　　　　　ｍｍ）　工法（　　　　　）  ・釘種類（　　　　　）　釘間隔（　　　　　ｍｍ） |
| 屋根面 | 屋根勾配 | ・勾配（　　　　　　　　　　） | □仕上表  □伏図  □ |  |
| 屋根面 | ・面材の種類（　　　　　　　　　　）  ・垂木間隔（　　　　　ｍｍ）　工法（　　　　　）  ・釘種類（　　　　　）　釘間隔（　　　　　ｍｍ） |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　（第二面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |  |
| 構造の安定に関すること（つづき） | 耐震等級  その他  耐風等級  耐積雪等級  （つづき） | 接合部 | 筋かい端部  の接合部 | ・接合部の仕様  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □ |  |
| 柱脚・柱頭の  接合部 | ・柱脚・柱頭の接合部の検証方法  　□平成12年建設省告示第1460号（仕様規定）  　□N値計算法  　□許容応力度等計算  　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 横架材  接合部 | ・接合部の仕様  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 胴差しと通  し柱の接合  部 | 接合部の仕様  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 基礎･１  （寸法・配筋等） | 基礎の形式 | □布基礎　　　□べた基礎  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □ |  |
| 寸法及び配  筋等の検証  方法 | □スパン表による  　（種類：　　　　　　　　　　　　　　　）  □許容応力度計算による  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| アンカーボ  ルト | ・品質（　　　　　　　　　　　　　　　）  ・埋め込み長さ（　　　　　　　　　　　　　ｍｍ）  ・位置・間隔（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 横架材 | 寸法及び配  置等の検証  方法 | □スパン表による（種類：　　　　　　　　　　　　）  □許容応力度計算による  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　） | □構造計算書  □構造伏図  □ |  |
| 免震建築  物の場合 |  | □免震建築物  　□平成12年建設省告示2009号第1第3号による規定  ・同告示第２の該当する号  　□一号（四号建築物）  　□二号（建築基準法20条第二号に掲げる建築物）  　□三号（時刻歴応答解析を行い大臣認定を取得）  ・免震層、免震材料の維持に関する計画  　□免震材料等の維持管理に関する計画  　□敷地の管理に関する計画 | □構造計算書  □矩計図  □計画書  □配置図  □ |  |
| 地盤又は杭  の許容支持  力等及びそ  の設定方法 | 地盤 | 地盤の種  類・支持力等 | ・地盤の種類（　　　　　　　　　　　　　　）  □地盤の許容応力度（　　　　　　　kN／㎡）  □杭の許容支持力（　　　　　　　　kN／本）  □杭状地盤の許容支持力度（　　　　　　　kN／㎡）  □杭状地盤の許容支持力（　　　　　　　　kN／本）  ・地盤調査方法（　　　　　　　　　　　　　）  ・地盤改良方法（　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □ |  |
| 地業 | 地業 | ・材料　[□割栗　□砕石　□その他（　　　　）]  ・締め固め方法[□ランマー　□その他（　　　）] | □仕上表  □ |  |
| 基礎の構造  方法及び形  式等 | 基礎･2  （形式） | 基礎の構造  方法 | □鉄筋コンクリート造 □無筋コンクリート造  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　 ） | □仕上表  □伏図  □ |  |
| 基礎の形式 | □布基礎　　　　□べた基礎  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　（第三面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 火災時の安全に関すること | 感知警報装置設置等級  （自住戸  火災時） | 感知警報装置 | 感知部分の設置場所等 | ・種類 （□自動火災報知設備  □住宅用防災報知設備（住宅用自動火災報知設備）  □住宅用防災警報機（住宅用火災警報器）  □その他（　　　　　　　　　　　　））  ・設置場所　　　　　　種別　　　　検定番号  [□すべての居室（　　　　　）（　　　　　）]  [□すべての寝室（　　　　　）（　　　　　）]  [□すべての階段（　　　　　）（　　　　　）]  [□寝室のある階から直下階に通じる階段  （　　　　　）（　　　　　 ）]  [□すべての台所等（　 　）（　　　　　）]  [□その他（　　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　）（　　　　　 ）] | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 警報部分の性能等 | ・設置箇所　（　　　　　　　　　　　　　　 ）  ・検定番号等（　　　　　　　　　　　　　 　） |
| 脱出対策  （火災時） | 脱出対策  （３階  以上） | 避難器具の種類 | □直通階段に直接通ずるバルコニー  □避難器具（□滑り棒 □滑り台 □緩降機  □避難用タラップ　 □避難ロープ  　□避難はしご　 □避難橋  　□救助袋）  □その他 | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 耐火等級  （延焼のおそれのある部分（開口部）） | 開口部の耐火性能 | 防火設備の仕様等  （耐火性能が最も低いもの） | ・サッシ・ガラスの種別（　　　　　　　　　 ）  ・認定番号等　（　　　　　　　　　　　　 　）  ・耐火時間　（　　　　　　　　　　　　 　分） | □配置図  □仕上表  □平面図  □ |  |
| 耐火等級  （延焼のおそれのある部分（開口部以外）） | 外壁・軒裏の構造 | 外壁の構造等  （耐火性能が最も低いもの） | ・構造・材料（　　　　　　　　　　　　 　　）  ・認定番号　（　　　　　　　　　　　　　 　）  ・耐火時間　（　　　　　　　　　　　　 　分） | □配置図  □仕上表  □平面図  □ |  |
| 軒裏の構造等  （耐火性能が最も低いもの） | ・構造・材料（　　　　　　　　　　　　 　　）  ・認定番号　（　　　　　　　　　　　 　　　）  ・耐火時間　（　　　　　　　　　　　 　　分） |
| 劣化の軽減に関すること | 劣化対策等級  (構造躯体等) | 外壁の軸組等 | 外壁の構造等  （地面から１m） | ・外壁の構造（□通気構造等　□その他） | □仕上表  □伏図  □ |  |
| ・柱［□製材（樹種　　　　　　　　 　　　　）  　　　□集成材等（種類　　　　　　　　　　 ）］  　小径（　　　　　　　　　　　　　　　　　cm）  　薬剤処理［□有（方法　　　 　　　　）　□無］ |
| ・柱以外の軸材［□製材（樹種　　　　　　　　 ）  　　　□集成材等（種類　　　　　　　　　　 ）］  　薬剤処理［□有（方法　　　　　 　　）　□無］ |
| ・構造用合板等の種類（　　　　　　　　　　　 ）  　薬剤処理［□有（方法　　　 　　　　）　□無］ |
| 土台 | 防腐・防蟻処理 | ・土台に接する外壁下端の水切り（□有　□無） | □仕上表  □伏図  □ |  |
| ・土台の樹種（　　　　　　　　　　　　　　 　）  ・薬剤処理［□有（方法　　　　　　　 ）　□無］ |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　（第四面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 劣化の軽減に関すること | 劣化対策等級  （構造  躯体等） | 地盤 | 防蟻措置 | ・防蟻方法（□べた基礎等　□土壌処理　□その他）  ・土壌処理［□有（方法　　　　　　 　）　□無］ | □仕上表  □ |  |
| 浴室・脱衣室の防水 | 防水上の措置 | ・浴室（□浴室ユニット　□防水上有効な仕上げ  　　　　□その他の防水措置　□防腐措置）  （方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） | □仕上表  □ |  |
| ・脱衣室（□防水上有効な仕上げ  　　　　　□その他の防水措置　□防腐措置）  （方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） |
| 基礎高さ | 基礎高さ | ・地盤面から基礎上端又は地盤面から土台下端までの高さ（　　　　　 ㎜） | □仕上表  □矩計図 |  |
| 床下防湿・換気措置 | 防湿方式 | ・防湿方法［□コンクリート（厚さ　　　　 ㎜）  　　　　　　□防湿フィルム（厚さ　 　　　㎜）］  ・防湿フィルムの場合の材料（　　　 　　　　）  　　　　　　　　　認定番号（　　　　　 　　　） | □計算書  □仕上表  □基礎伏図  □矩計図  □ |  |
| 換気措置 | □基礎部の開口　（外周部の設置間隔　　　 　m）  　　　　　　　（開口高さ　　　　㎜、幅　　 ㎜）  □ねこ土台（有効面積　　　ｃ㎡/ｍ、高さ　　 ㎝）  □基礎断熱工法 （断熱財の熱抵抗　　　 ㎡･ｋ/w） |
| 小屋裏換気 | 小屋裏換気 | ・換気口の位置（給気口：　　　排気口：　　　）  ・換気口の面積の天井面積に対する割合（　　　　　　） | □仕上表  □立面図 |  |
| 維持管理・更新への配慮に関すること | 維持管理対策等級（専用  配管） | 専用配管 | コンクリート内埋込み配管 | ・排水管（□無　□有）  ・給水管（□無　□有）  ・給湯管（□無　□有）  ・ガス管（□無　□有） | □仕上表  □平面図  □矩計図  □ |  |
| 地中埋設管 | 地中埋設管上のコンクリート打設 | ・排水管（□無　□有）  ・給水管（□無　□有）  ・給湯管（□無　□有）  ・ガス管（□無　□有）  □条例等の規定により凍結防止のため配管埋没が定められている地域 | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 専用排水管 | 排水管の清掃措置 | ・便所  ［□排水ますに隣接 □掃除口(□露出又は開口有)］  ・その他の水まわり  ［□トラップ　□掃除口（□露出又は開口有）］ | □配置図  □平面図  □ |  |
| 排水管の性状等  （継手及びヘッダーを含む） | 排水管等の内面 | □平滑である（仕様等：　　　　　　　　　　　）  □その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕様書 |  |
| 設置状態 | □たわみ抜け等が生じないように設置  　措置（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 配管点検口 | 主要接合部等の点検措置 | ・排水管と設備機器の接合部  　[（□露出　□開口有　□その他（　　　　 ）] | □平面図  □ |  |
| ・給水管と設備機器の接合部  [（□露出　□開口有　□その他（　　　　 ）] |
| ・給湯管と設備機器の接合部  [（□露出　□開口有　□その他（　　　　 ）] |
| ・給水管のバルブ及びヘッダー  [（□露出　□開口有　□その他（　　　　 ）] |
| ・給湯管のバルブ及びヘッダー  [（□露出　□開口有　□その他（　　　　 ）] |
| ・ガス管のバルブ及びヘッダー  [（□露出　□開口有　□その他（　　　　 ）] |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　（第五面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目　※ | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | | 設計内容  確認欄 |
| 項目 | | 設計内容 | 記載図書 |
| 温熱環境・エネルギー消費量に関すること | 断熱等性能等級 | 地域区分・  適用する基準 | 地域区分 | | 地域区分（　　　）地域 |  |  |
| 適用する基準 | | □建築主等判断基準  □設計施工指針（本則）  □設計施工指針（附則） |  |
| 躯体・開口部の断熱性能等 | 断熱材の種類と厚さ | | 屋根（　　　　　　　　　　　　　）  天井（　　　　　　　　　　　　　）  壁　（　　　　　　　　　　　　　）  床　外気に接する部分（　　　　　　　　　　　　　　）  　その他の部分（　　　　　　　　　　　　　　　　）  土間床等の外周部　外気に接する部分（　　　　　　　）  　　　　　　　　　その他の部分（　　　　　　　　） | □仕上表  □矩計図  □ |
| 開口部の断熱性 | | 建具・ドア枠の材質・形状  建具形態　　　　ガラスの種類・構成等  （　　　　　）　（　　　　　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　）　（　　　　　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　）　（　　　　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □平面図  □ |
| 窓の日射遮蔽措置等 | | 方位　 ガラスの日射熱取得率　　庇・軒・付属部材等  （　　　）（　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　）  （　　　）（　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　）  （　　　）（　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　） | □仕上表  □平面図  □ |
| 建築主等判断基準（設計施工指針本則の利用含む。） | 外皮平均熱貫流率 | □外皮平均熱貫流率ＵＡ  （　　　　　　　W/(㎡K））  　□ＵＡの値を評価書に記載する　※１ | □計算書  □ |  |
| 冷房期の平均日射熱取得率 | □冷房期の平均日射熱取得率ηＡ  （　　　　　　　）  　□ηＡの値を評価書に記載する　※２ |
| 設計施工指針附則  （設計施工指針本則の利用含む。） | 適用条件 | 開口部比率（　　　　　　　　　　　　） | □仕様書  □仕上表  □矩計図  □ |  |
| 躯体の断熱性能等 | □熱貫流率の基準に適合  □断熱材の熱抵抗の基準に適合 |
| 開口部の断熱性能等 | 開口部比率の区分  □区分（い）　□区分（ろ）　□区分（は） |
| □緩和措置有り  　□窓の断熱（２％緩和）□窓の日射（４％緩和） |
| 結露防止  対策 | 結露の発生防止対策 | | □防湿層の設置（繊維系断熱材等を使用する場合）  □設置（　　　　　　　　　　　　　　　）  □省略（　　　　　　　　　　　　　　　）  □通気層の設置（外壁・屋根を断熱構造とする場合）  □屋根【□有（　　　　　　）□省略（　　　　　　　）】  　・防風層の設置（　　　　　　　　　　　　　）  □外壁【□有（　　　　　　）□省略（　　　　　　　）】  　・防風層の設置（　　　　　　　　　　　　　） | □仕上表  □矩計図  □ |  |
|  |

※１：等級４の場合のみ明示することができる。（地域区分の8地域を除く。）

※２：等級４の場合のみ明示することができる。（地域区分の1、2、3及び4地域を除く。）

※3：等級5の場合のみ明示することができる。

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（第六面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 温熱環境・エネルギー消費量に関すること | 一次エネルギー消費量等級 | 一次エネルギー消費量に係る基本事項等 | 地域区分等 | 地域区分（　　　）地域 |  |  |
| 以下は入力が必要な設備機器を用いる場合のみ  □年間日射地域区分（　　　　）区分  　□暖房期日射地域区分（　　　　）区分 |  |  |
| 適用する基準 | □一次エネルギー消費量計算  設計一次エネルギー消費量※３（　　　　）MJ/（㎡・年）  基準一次エネルギー消費量　（　　　　）MJ/（㎡・年）  □設計施工指針附則第６ | □仕上表  □仕様書  □面積表  □ |  |
| 面積等 | 主たる居室の面積　　（　　　　　　　　）㎡  その他の居室の面積　（　　　　　　　　）㎡  床面積の合計　　　　（　　　　　　　　）㎡ |  |
| 外皮熱損失量 | 単位温度差当たりの外皮熱損失量（q）  （　　　　　　　　　）W/K |  |
| 冷房期の日射熱  取得 | 単位日射強度当たりの冷房期の日射熱取得量（mC）  （　　　　　　　　　） |  |
| 暖房期の日射熱  取得 | 単位日射強度当たりの暖房期の日射熱取得量（mH）  （　　　　　　　　　） |  |
| 自然風利用 | □自然風の利用  　・主たる居室（　　　　　　　　　　　）  　・その他居室（　　　　　　　　　　　） |  |
| 蓄熱利用 | □蓄熱の利用 |  |
| 単位床面積当たりの一次エネルギー消費量 | □単位床面積当たりの一次エネルギー消費量の値を評価書に記載する　※１  （　　　　　　MJ/(㎡・年)） |  |
| 設備機器に係る概要 | 暖房方式 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | □平面図  □機器表  □系統図  □ |  |
| 冷房方式 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 換気設備方式 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 給湯設備 | 給湯熱源機（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ・配管方式　　□先分岐方式　　　　□ヘッダー方式  ・水栓　　　　□節湯水栓等を使用  ・浴槽　　　　□高断熱浴槽を使用  ・太陽熱給湯　□太陽熱給湯を使用 |
| 照明設備 | 主たる居室（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  その他居室（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  非居室　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 太陽光発電設備 | 太陽光発電設備の使用　　□有　　□無 |
| コージェネレーション設備 | コージェネレーション設備の使用　　□有　　□無 |
| 空気環境に関すること | ホルムアルデヒド対策（内装及び天井裏等） | 居室の内装の仕上げ材 | 使用する建材 | □製材等　　　⇒(□製材　□丸太　□単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ)  □特定建材  □その他 | □仕上表  □ |  |
| ホルムアルデヒド発散等級（特定建材） | ・特定建材のうち最もホルムアルデヒド発散量が大きい建材の等級  □F☆☆☆☆相当（規制対象外の建材）  □F☆☆☆相当（第３種ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ発散建築材料）  □F☆☆相当　（第２種ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ発散建築材料）  　　　特定建材の種類　　　　　　使用箇所  （　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　） |
| 天井裏等の下地材等 | 措置方法 | □使用建材による　　□換気又は気密措置による | □仕上げ表 |  |
| 使用する建材 | □製材等　⇒（□製材　□丸太　□単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ）  □特定建材  □その他 |
| ホルムアルデヒド発散等級（特定建材） | ・特定建材のうち最もホルムアルデヒド発散量が大きい建材の等級  □F☆☆☆☆相当（規制対象外の建材）  □F☆☆☆相当（第３種ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ発散建築材料）  　　　特定建材の種類　　　　　　使用箇所  （　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　　）（　　　　　　　） |
| 換気対策 | 居室の換気対策 | 種類 | □機械換気設備　　□その他　[　　　　　　　] | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 機械換気設備 | ・一体とみなす居室の範囲  (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)  換気方式  □給気機+排気機 □給気機+排気口 □給気口+排気機（第１種換気）　　（第２種換気）　（第3種換気）  気積（　　　　㎥）　換気量（　　　　㎥/ｈ）  換気回数（　　　　回）  出入口建具の通気措置（□有　□無） |
| ・一体とみなす居室の範囲  (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)  換気方式  □給気機+排気機 □給気機+排気口 □給気口+排気機（第１種換気）　　（第２種換気）　（第3種換気）  気積（　　　　㎥）　換気量（　　　　㎥/ｈ）  換気回数（　　　　回）  出入口建具の通気措置（□有　□無） |
| ・一体とみなす居室の範囲  (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)  換気方式  □給気機+排気機 □給気機+排気口 □給気口+排気機（第１種換気）　　（第２種換気）　（第3種換気）  気積（　　　　㎥）　換気量（　　　　㎥/ｈ）  換気回数（　　　　回）  出入口建具の通気措置（□有　□無） |
| 局所換気  対策 | 便所 | □機械換気設備　□換気のできる窓　□無 | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 浴室 | □機械換気設備　□換気のできる窓　□無 |
| 台所 | □機械換気設備　□換気のできる窓　□無 |

※１：等級５の場合のみ明示することができる。

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　（第七面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 光・視環境に関すること | 単純開口率 | 開口部  （単純  開口率） | 居室の面積に対する開口部の割合 | ・居室の床面積の合計　　　（　　　　　 　㎡）  ・居室の開口部の面積の合計（　　　　　　 ㎡）  ・単純開口率　　　　　　　（　　　　　　 ％） | □計算書  □平面図  □ |  |
| 方位別開口比 | 開口部  （方位別  開口比） | 方位別開口部の面積合計の比 | 方位別開口部面積の合計　　　方位別開口比  　北　（　　　　　　　㎡）　（　　　　　 ％）  　東　（　　　　　　　㎡）　（　　　　　 ％）  　南　（　　　　　　　㎡）　（　　　　　 ％）  　西　（　　　　　　　㎡）　（　　　　　 ％）  　真上（　　　　　　 ㎡）　（　　　　　 ％） | □計算書  □平面図  □ |  |
| 高齢者等への配慮に関すること | 高齢者等配慮対策等級  (専用部分) | 部屋の配置等 | 特定寝室と同一階にある室 | ・特定寝室（　　　 階、室名：　　　　　　　）  ・特定寝室と同一階にある室  □玄関　□便所　□浴室　□食事室　□脱衣室  □洗面所  ・ホームエレベーター［□無　□有］  ・ホームエレベーター出入口の幅員（　　　 ㎜） | □平面図  □ |  |
| 段差 | 出入口等  (日常生活空間内) | ・玄関出入口  　くつずりと玄関外側（　　　　　　　　　 ㎜）  　くつずりと玄関土間（　　　　　　　　　 ㎜）  ・玄関上がりかまち　（　　　　　　　　　 ㎜）  ・浴室出入口　　　　（　　　　　　　　 　㎜）  ・バルコニー出入口　（　　　　　　　　　 ㎜）  ・居室の部分の床とその他の床の段差  （　　　　　　　　　　　　　　　　　 ㎜）  ・その他の段差　　　（　　　　　　　　　 ㎜） | □平面図  □ |  |
| その他  (日常生活空間外) | ・室名（　　　　 　、　　　　　　　　　　㎜） |
| 階段 | 勾配等 | ・けあげ（　　　　　　　　　　　　　　　 ㎜）  ・踏面　（　　　　　　　　　　　　　　　 ㎜）  ・勾配　（　　　　　　 　 ／　　 　　　　　） | □平面図  □ |  |
| 蹴込み | ・蹴込み寸法（　　　　　　　　　　　　 　㎜）  ・蹴込み板（□無　□有） |
| 形式等 | ・階段の形式（　　　　　　　　　　　　 　　）  ・最上段の通路等への食い込み（□無　□有）  ・最下段の通路等への突出（□無　□有） |
| 滑り防止 | ・滑り止め（□無　□有、踏面と同一面） |
| 段鼻 | ・段鼻の出（□無　□有） |
| 手すり | 手すりの設置 | ・階段　（□両側設置　□片側設置）  　手すり高さ（　　　　　　　　　　　　 　㎜） | □仕上表  □平面図  □ |  |
| ・便所　（□設置） |
| 浴室（□浴室出入り □浴槽出入り  □浴槽立ち座り　□姿勢保持  □洗い場立ち座り） |
| ・玄関　（□設置　□設置可） |
| ・脱衣室（□設置　□設置可） |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　（第八面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 高齢者等への配慮に関すること | 高齢者等配慮対策等級  (専用部分) (つづき) | 手すり (つづき) | 転落防止手すりの設置 | ・バルコニー  　　腰壁等の高さ（　　　　　　　　 　　　㎜）  手すり高さ（□腰壁等より　□床面より　　 ㎜） |  |  |
| ・窓（２階以上）  　　窓台等の高さ（　　　　　　　　　　　 ㎜）  手すり高さ（□窓台等より　□床面より　　 ㎜） |
| ・廊下及び階段（開放されている側）  　　腰壁等の高さ（　　　　　　　　　　 　㎜）  手すり高さ（□腰壁等より　□床面・踏面の先端  　　　　　　　より　　　　　　　　　　　 ㎜） |
| ・手すり子の内法寸法（□110㎜以下  　　　　　　　　　　　□110㎜超える） |
| 通路及び出入口の幅員（日常生活空間） | 通路の幅員 | ・最小有効幅員（　　　　　　　　　　　 　㎜）  　　柱等の箇所（　　　　　　　　　　　　 ㎜） | □平面図  □ |  |
| 出入口の幅員 | ・玄関（　　　　　　　　　　　　　　　 　㎜） |
| ・浴室出入口（　　　　　　　　　　　　　 ㎜） |
| ・玄関・浴室出入口以外の室の出入口  　（最小幅員　　　　　　　　　　　　　　 ㎜）  　□工事を伴わない撤去により対応可  　□軽微な改造により対応可 |
| 寝室、便所及び浴室（日常生活空間） | 浴室の寸法 | ・内法の短辺寸法（　　　　　　　　　　　 ㎜）  ・内法面積（　　　　　　　　　　　　　 　㎡） | □平面図  □ |  |
| 便所の寸法等 | ・内法の短辺寸法（　　　　　　　　　　　 ㎜）  　□工事を伴わない撤去により対応可  　□軽微な改造により対応可  　□ドア開放により対応可 |
| ・内法の長辺寸法（　　　　　　　　　　 　㎜）  　□工事を伴わない撤去により対応可  　□軽微な改造により対応可  　□ドア開放により対応可 |
| ・便器の形式（□腰掛け式　□その他） |
| 特定寝室の面積 | ・内法面積（　　　　　　　　　　　　　 　㎡） |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（第九面）

－必須項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | | 設計内容 | 記載図書 |
| 空気環境に関すること | ホルムアルデヒド対策（内装及び天井裏等） | 居室の内装の仕上げ材 | | 使用する建材 | | □製材等　　　⇒(□製材　□丸太　□単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ)  □特定建材  □その他 | □仕上表  □ |  |
| 防犯に関する  こと | 開口部の侵入防止対策  ［　階］※ | 住戸の出入り口  (区分a) | | 戸及び錠による対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） | □建具表  □仕上表  □平面図  □立面図  □ |  |
| ・戸の性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　　　　　)）  ・ガラスの性能　□対象外　□対象（　　　　　　）⇒  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無）  ・錠の数（□２以上装着）  　１以上の錠（□ＣＰ表示品・ﾃﾞｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ鎌式□その他）  　１以上の錠のサムターン（□防犯性向上） |
|  | 上記と同等の対策 | ・対象箇所及び対策  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 雨戸等による対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・種類（□雨戸　□ｼｬｯﾀｰ　□その他( )）  ・性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　)） |
| その他 | | ・対象箇所及び対策（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 外部からの接近が比較的容易な開口部  (区分  b) | 開閉機構あり | サッシ及びガラスによる対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） | □建具表  □仕上表  □平面図  □立面図  □ |  |
| ・サッシの性能  （□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ・ガラスの性能  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無）  ・クレセント等（□２以上装着） |
| 戸及び錠による対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・戸の性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　　　　　)）  ・ガラスの性能　□対象外　□対象（　　　　　　）⇒  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無）  ・錠の数（□２以上装着）  　１以上の錠（□ＣＰ表示品・ﾃﾞｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ鎌式□その他）  　１以上の錠のサムターン（□防犯性向上） |
|  | 上記と同等の対策 | ・対象箇所及び対策  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 雨戸等による対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・種類（□雨戸　□ｼｬｯﾀｰ　□面格子  □その他( )）  ・性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　)） |
| その他 | | ・対象箇所及び対策　（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 開閉機構なし | ガラスによる対策 | | ・対象（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　）  　箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・ガラスの性能  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無） |
| 雨戸等による対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・種類（□雨戸　□ｼｬｯﾀｰ　□面格子  □その他( )）  ・性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　)） |
| その他 | | ・対象箇所及び対策（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （第十面）

－選択項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | | 設計内容 | 記載図書 |
| 防犯に関すること | 開口部の侵入防止対策 | その他の開口部  (区分  c) | 開閉機構あり | サッシ及びガラスによる対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） | □建具表  □仕上表  □平面図  □立面図  □ |  |
| ・サッシの性能  （□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ・ガラスの性能  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無）  ・クレセント等（□２以上装着） |
| 戸及び錠による対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・戸の性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　　　　　)）  ・ガラスの性能　□対象外　□対象（　　　　　　）⇒  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無）  ・錠の数（□２以上装着）  　１以上の錠（□ＣＰ表示品・ﾃﾞｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ鎌式□その他）  　１以上の錠のサムターン（□防犯性向上） |
|  | |
|  | 上記と同等の対策 | ・対象箇所及び対策  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 雨戸等による対策 | | ・対象（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　）  　箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・種類（□雨戸　□ｼｬｯﾀｰ　□面格子  □その他( ）  ・性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　)） |
| その他 | | ・対象箇所及び対策  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 開閉機構な | ガラスによる対策 | | ・対象箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・ガラスの性能  　（□ＣＰ表示品　□その他( 　 )）  ｳｲﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ　□不要　□必要⇒（□有　□無） |
| 雨戸等による対策 | | ・対象（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　）  　箇所（　　階：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ・種類（□雨戸　□ｼｬｯﾀｰ　□面格子  □その他( )）  ・性能（□ＣＰ表示品　□その他( 　)） |
| その他 | | ・対象箇所及び対策  　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 評価対象外の開口部 | | 開口部の大きさ、対象箇所 | | 開口部の大きさ　　　　　　　対象箇所  （　　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　　　）（　　　　　　　　　　）　（　　　　　　　　　　） | □建具表  □平面図  □立面図  □ |  |

※１つの階に１つの欄を使用し、階の数だけ各欄を連結して使用する。

設計内容説明書【一戸建ての木造軸組住宅用】　　　　　　　　　　　　　　　　　　（第十一面）

－選択項目－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※の欄を設計者が記入のこと

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 性能表示  事項 | 確認  項目 | 設計内容説明欄　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※ | | | 設計内容確認欄 |
| 項目 | 設計内容 | 記載図書 |
| 音環境に関すること | 透過損失等級  （外壁開口部） | 開口部の遮音性能 | 北の方位のサッシ・ドアセット  （遮音性能が最も低いもの） | □JISの遮音等級表示品 □同等品  （□T-4　□T-3　□T-2　□T-1）  □その他試験を行うもの（　　　　　　 　ｄB）  　試験機関（　　　　　　　　　　　　　 　　）  　試験番号（　　　　　　　　　　　　　　　 ） | □仕上表  □平面図  □ |  |
| 東の方位のサッシ・ドアセット  （遮音性能が最も低いもの） | □JISの遮音等級表示品 □同等品  （□T-4　□T-3　□T-2　□T-1）  □その他試験を行うもの（　　　　　　 　ｄB）  　試験機関（　　　　　　　　　　　　　 　　）  　試験番号（　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 南の方位のサッシ・ドアセット  （遮音性能が最も低いもの） | □JISの遮音等級表示品 □同等品  （□T-4　□T-3　□T-2　□T-1）  □その他試験を行うもの（　　　　　　 　ｄB）  　試験機関（　　　　　　　　　　　　　 　　）  　試験番号（　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 西の方位のサッシ・ドアセット  （遮音性能が最も低いもの） | □JISの遮音等級表示品 □同等品  （□T-4　□T-3　□T-2　□T-1）  □その他試験を行うもの（　　　　　　 　ｄB）  　試験機関（　　　　　　　　　　　　　 　　）  　試験番号（　　　　　　　　　　　　　　　 ） |